

広報 てらどまり

1986

2月号

No.124

春、遠からじ



今月号の目次

- 冬の海、てらどまりの風物詩... 2~3
- 体力づくりは元旦から... 4
- みんなの力で「県立寺泊高等学校」を大きく育てよう... 5
- 町史編さんシリーズなど... 6
- 納税者の皆さんへ... 7
- 2月の検診・注射などのお知らせ... 8
- お知らせコーナー... 9
- ご寄付のお礼など... 10

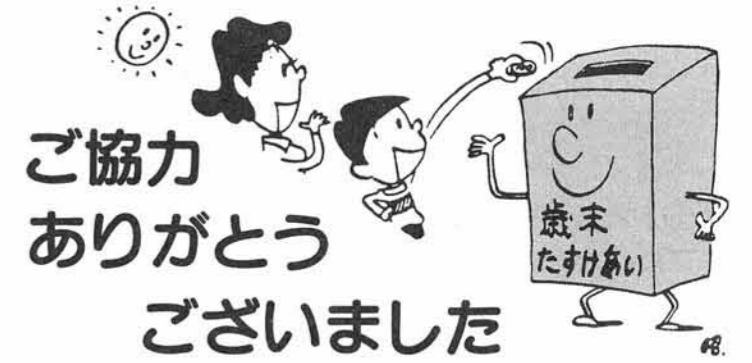
人のうごき(1月1日現在)

人口()内は前月比	出生	15
男 6,459(+5)	転入	28
女 6,951(+4)	死亡	9
計 13,410(+9)	転出	25
世帯 3,150(+6)	婚姻	6

善意に感謝

「社会福祉事業の推進に役立ててください。」と次の方々から善意の寄付がよせられました。これらのご厚意は、地域福祉推進等のため有効適切に使わせていただきます。大変ありがとうございました。

- ◆郷本保育所の22名の園児から、日頃のおこづかい貯金箱より九、二二五円の寄付
- ◆北曾根の物吉原産業さんから、店においた募金箱より七二〇円の寄付
- ◆高内の本田加代子さん隆之くんから、買物のおつり貯金箱より四、三三三円の寄付
- ◆上荒町の長谷川達郎君から、一月三日のくじ引きでの一等当選賞金一〇、〇〇〇円の寄付



「歳末たすけあい募金」
 「みんなそろって明るいお正月をテーマに、歳末たすけあい募金運動を12月1日から1ヶ月間実施いたしました。」
 皆様のご理解とご協力により、目標額(百一十万円)を達成することができ、総額百二十七万七千九百九十九円のあたたかい愛の募金が集まりました。皆様のご協力に衷心より感謝申し上げます。募金をいただいた内訳は次のとおりです。

- 一般戸別募金 九〇三、八三七円
- 事業所からの募金 二八八、〇〇〇円
- 学校関係募金 三五、三六二円
- 老人ホームから 五〇、〇〇〇円

おめでた、おくやみ

(60.12月15日~61.1月14日 窓口届出・敬称略)

サンタのおじさん ありがとう

サンタクロースになった寺泊ライオンズクラブの皆さんが、町内九ヶ所のすべての保育所を訪れ、園児一人ひとりに、らくがき帳や色鉛筆などのクリスマスプレゼントをさげました。

募金をいただいた事業所(アイウエオ順)
 (株)相村組、(有)伊藤組、(株)近藤建設、(株)菅沼組、(株)寺泊産業、(株)寺泊自動車、(株)中元組、(株)破入組、(株)星工務店、(株)マルス電子、(株)柳下蒲鉾、(株)矢部建設、(株)和田工業



雪の中で元気に遊ぶ園児

カメラが探る

冬の海・てらどまり

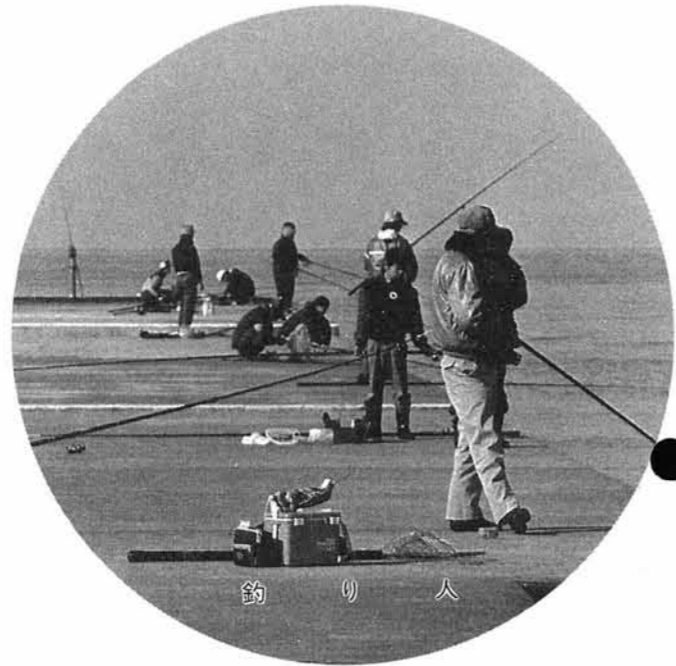
風物詩



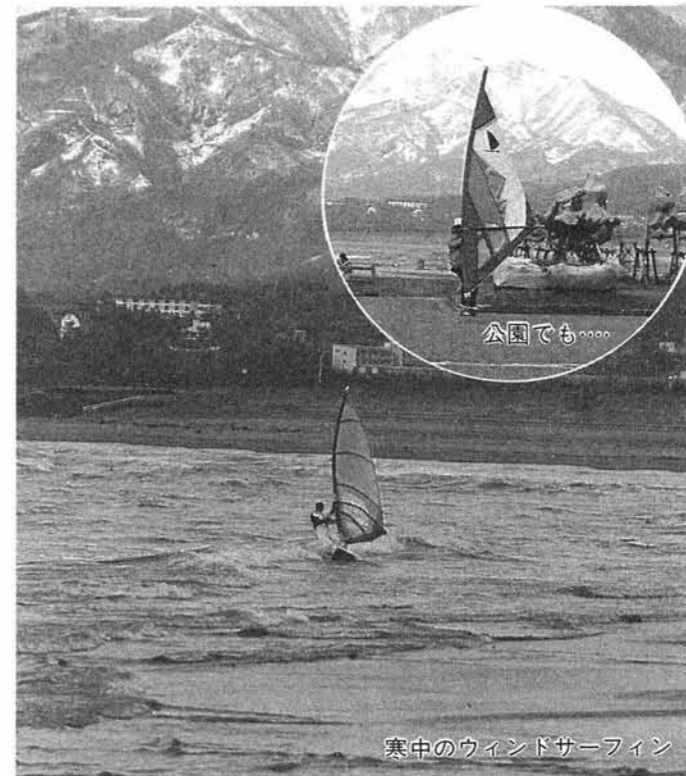
(新道バイパスから見おろした家並みと日本海)



みなと公園で遊ぶ子供たち



釣り人



寒中のウィンドサーフィン



▲岩をうつ波もこころなしか
春のきざしが感じられます



カボカと暖かく心地よく、温度計も10度を示すほどでした。

「みなと公園」では、日光浴をかねて散歩にこられた家族連れも多く、海水はまだまだ冷たいと思われるのに、どこから来たのか一人ウインドサーフィンを楽しむ元気のよい若者も見られました。

ウインドサーフィンは水上でやるものと思っていれば、驚いたことに公園の中で、ボードに歯車をつけて楽しんでいるサーファーを発見。発明文化の時代、ひたすら感銘いたしました。

かなり沖までのびた防砂堤は、絶好の釣り場となり、この日を待っていたとばかりに大物をねらった太公望で賑やかでした。

まだ2月の初め、これからも雪が降ることでしょうが、海岸部では、もうすぐそこまで春が来ているような気配が感じられるこの頃です。

1月9日から4日間、中越地方を中心に突然おそった白魔で、長岡・小千谷など軒並み24時間で1m以上の積雪となり、三年連続の豪雪となった中で、幸い当町ではさほどの積雪もなく1月20日現在で36cm(大津支所観測)と少ない積雪となっています。

暮では12月9日から降りはじめた雪が、19日には最高積雪の86cmを記録し、今年に入ってから8日から降りだした雪が11日に82cmとなったものの、その後の陽気で海岸部ではほとんど消え、このまま春になってくれればと祈っているところでした。

春といえは、19日の日曜日はポ

みんなの力で 「県立寺泊高等学校」を 大きく育てよう

県立寺泊高等学校の校章



作者の意図

上の三角形が弥彦山で、向上と発展を表わし、中の横線が信濃川で、努力と繁栄を表わし、下の台形が日本海で
充実と研鑽を表わしている。

鳥帽子平丘陵の白雪も朝陽に輝き、いきいきと勉学にはげむ生徒諸君の清々しさを表徴しています。
一月一日よりスタートした「県立寺泊高等学校」を地元の高校として全町の皆さんの手によって大きく育てていきたいものです。学年末をひかえ、学校では教師と生徒

徒が一体となって部活に、学習に一段と力をこめてはりきっています。独立校としてのスタートに在校生の喜びも一層強く「大きな自信と誇りをもつことができます」とのべております。一方今春、卒業する生徒の進路も地場産業振興の大きな推進力として地元企業への就職をはじめ、近隣町村への在宅通

新しい校章もきまりました
「向上と発展」
「努力と繁栄」
「充実と研鑽」を圖案化



▲町内8カ所に設置された立看板

勤等で多数をしめ、県外組は20%弱となっています。今年の就職状況を見ると、
●他校よりは採用決定が順調である。
●クラブ活動で汗を流した生徒を企業側は尊重している。
●他校に比べ、すなおさが企業の好感を得た。
●等々、指導にあたった先生は胸を張って成果について語っておられました。そのほか、技術習得を目標としての職業訓練所志望や大学進学となっていて、それぞれ希望に胸をふくらませ、果立つ日を楽しんでいます。地元にあることで、毎日の通学に早出の汽車通時間を省かれるので、その余裕時間を活用して、大いに地域とのふれ合いを深め、社会の中核となって活動

し、自分の人生を深め青春を豊かにしてもらいたいものだと中学校の先生も強調しておられました。新しい校章も一般公募により行なわれ、応募作品の中から次のように選定され、学校のシンボルとして新しい歴史の頁をかざることになりました。
◎応募者 一九名
◎応募点数 二五五点
審査結果(敬称略)
入選一点 寺泊町野積 小出 誠
佳作三点 寺泊中学校 田村 直人
寺泊町当新田 佐藤 義房
村上市桜ヶ丘 丸山美以子



（第8回元旦かけあし大会）

さすががい元旦の朝を迎え「おめでと〜ございませ〜」とお互いに新年のあいさつをかわしながら親子で、家族ぐるみで、三々五々、町体育館前に集まってきました。参加者は、無病息災のお祓を受け、町長の「今年も健康でがんばろう〜」のあいさつの後、スタートの号砲一発、一斉に走り出しました。
コースは三・五キロ、二キロに分かれており、自分の体力に合わせて思い思いのコースを快走。
小さい子どもに引かれるように走る親もあり、途中で知人に会い、年賀を交わす光景も

さわやかな汗をぬぐいながら、大人は御神酒で、子どもはミカンを手にお互いの健康を喜びあいながら、新年を力強くスタートしました。

〔第6回新春柔剣道大会〕

正月二日、寺泊中学校体育館を会場に第6回新春柔剣道大会が盛大に開催されました。会場内は底冷えのする大変寒い日でしたが参加した百余名の選手達の「寒さもふ

りです。柔道

小学生一・二・三年の部

山田 恭嗣

四年の部 本田 剛史

五・六年の部 松永和有希

女子の部 平石 真吏

中学生の部 土井 利光

剣道

小学生一・二年の部

五十嵐裕也

三・四年の部 山崎 広樹

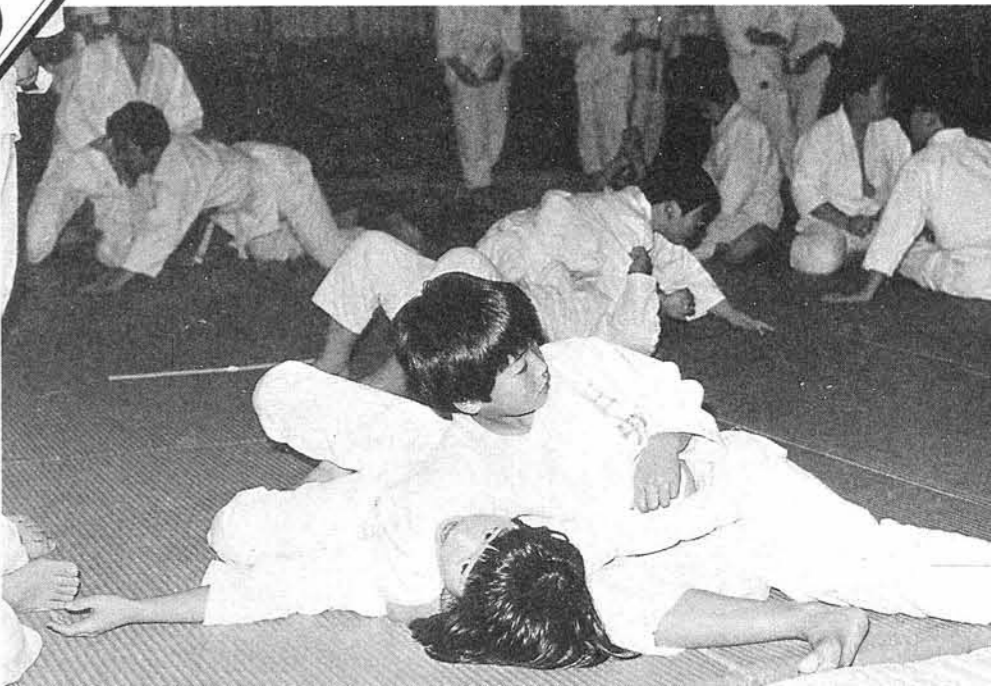
五・六年の部 小黒 寛史

中学生女子の部

堀田 裕子

男子の部

内田 吉光



治水でよみがえる円上寺潟干拓と

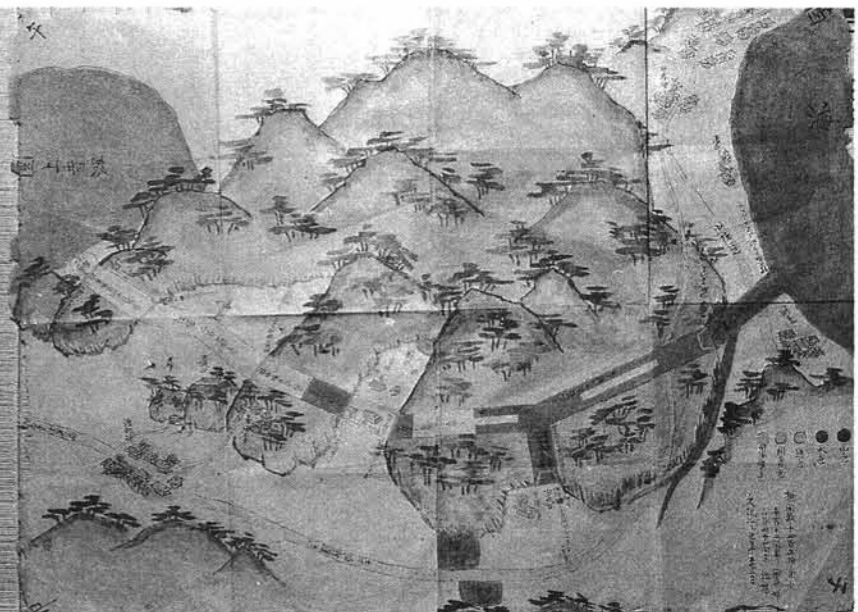
大河津分水工事

水の流れは歴史の流れである。流れる水に、先人の苦闘やロマンの紋様が浮きつ沈みついて、今にたゆたう思いがする。

円上寺潟干拓と信濃川分水の治水工事がそれである。小豆曾根の竹内家文書によると、潟七ヶ村の開発は承応元年(一六二一)とあり、川崎一源左衛門、下曾根一五郎右衛門、中曾根一治右衛門、京ヶ入一武左衛門、弁才天一源右衛門、本山一吉兵衛、蛇塚一兵九郎と、七ヶ村の開発人の名が記されている。当時、潟周辺の村々は水損悪作に泣いていた。このため、小豆曾根村竹内吾右衛門と真木山村原田要右衛門は潟の水を州走川に流し日本海に入れる遠大な計画を立てたのである。そして地潰れ漁業、塩田の関係町村の反対も多い中でそれぞれに渡りをつけ、村上藩主への献身的な請願が繰り返された。両庄屋の熱心な運動が実を結んで、寛政十二年(一八〇〇)起工、十五年の歳月を経て文化十二年(一八二五)

見事な美田を開発して竣工の喜びを迎えるが、地藏堂組の富取益齊は、その模様を詩文にこう綴っている。「国上山の東南一里に湖あり。円上寺潟と名づけ、七村にまたがる。周囲は二里(中略)湖の東北に向かって山を穿ち、湖水を引きて、水を地中にやること凡そ一里、州走に至りて海に入らしむ寛政己未に功を創め、文化甲戌に至りて成る。本邦未だこの例あるを聞かず、夫を役する四十万、金を費す二万、ここにおいて七村の百姓水害を免れ、安じて耕すことを得たり」と。

一方、これと軌を一にして、信濃川分水工事の請願が必死に続けられていた。その先駆者は寺泊の庄屋本間数右衛門親子である。両人はこの運動に心血を注ぎ、私財を蕩尽して奔走したが、幕府の財政事情から効を奏することができなかった。しかし宝暦七年(一七五七)悲憤の死を遂げた父の念願を果たすため、身命を賭しての孝子の熱

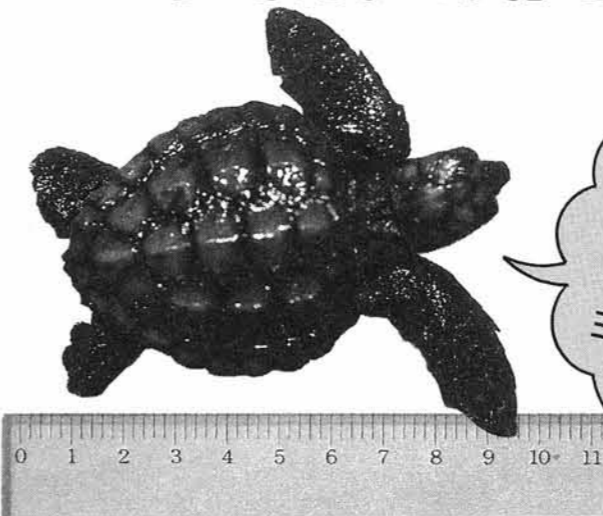


円上寺潟干拓計画図(竹内家所蔵)

情に、幕府も重い腰をあげ、やがて現地調査に応じたのである。天保十三年(一八四三)野積村庄屋星清五郎の案内で分水路の測量が行われた。以来、星は分水工事の現に寝食を忘れて苦闘するが、明治十年、六十九歳で没する。明治四十二年七月五日、寺泊で

ウミガメの赤ちゃん元気に越年

(水族博物館)



ぼくも仲間入りしました。ヨロシクネ!!

昨年12月上旬、ウミガメの子が水族博物館にやってきました。このカメは、甲長5cmのアカウミガメの赤ちゃんで、郷本の浜に漂着したものを笠原与太郎さんが発見。たいへん弱っており、助からないだろうと思いい水族博物館へ届けられたのですが、手厚い介護により元気をとりもどし、新年を迎えることができました。こんな小さな赤ちゃんガメが、遠くの暖かい海から流れつくことは非常にめずらしいことです。ぜひ一度ご覧になってください。

納税者のみなさんへ

お知らせ

平素から個人住民税の申告と納税について多大なご協力をいただき厚くお礼申し上げます。さて、本年も申告の時期が近づいてきましたので、期間内に申告くださるようお知らせします。

申告期限は**3月15日**まで

○所得税の確定申告を提出した人は住民税及び事業税の申告は必要ありません。

○所得税の確定申告を提出しない人で住民税の申告の義務のある人は、住民税の申告をしなければなりません。

○申告においでの方はおたがいに待ち時間節約のため申告書に自分で記入できるところは記入して下さい。

◎昭和60年分所得税納税相談日及び昭和61年度分住民税の申告相談日を左の表のとおり設けましたのでご協力をお願いします。

1. 営庶業(白色)及び譲渡所得の申告は、税務署から直接2月26日、27日のいずれかの日に相談日が指定されます。
2. 税理士による無料相談が3月6日、7日に商工会で行なわれますのでご利用下さい。
3. 不明なところがありましたら税務課へおたずね下さい。

税のコーナー

2月は**固定資産税第四期**が納期です。お忘れなく！
国民健康保険税第六期が納期です。お忘れなく！

所得税の確定申告は正しく、早く、納税は振替で

会場	月 日	対 象 地 域	
		午 前	午 後
役 場	2月19日(水)	金山 ～上田町4	荒町 ～新川口
	2月20日(木)	大郷志 和戸 田本橋	山松明 ヶ 田田谷
	2月21日(金)	田 頭	夏 戸
	2月24日(月)	年引戸 友岡崎	法 吉 崎 大円 上 地寺 川下中蛇 曾 崎根根塚 当 新 田
	2月25日(火)	箕京本 弁 才 ヶ 才 輸入山天	川下中蛇 曾 新
	2月28日(金)	チガヤ ～中浜	内川 ～大野積
農 業 研 修 所	3月3日(月)	竹 森	敦ヶ曾根
	3月4日(火)	新小豆 鱈 曾 長根口	下 桐
	3月5日(水)	碓木 田島	五 分 一
	3月6日(木)	高求下 中 内草条	田万北 善 曾 尻寺根
	3月7日(金)	岩町 方井 軽 井	矢入 田井 軽 井

確定申告書を提出する時、次の点に注意してください。

- 1 貸家、貸ガレージ、貸宅地などから得る所得は、不動産所得となりますので申告漏れのないようにしてください。
- 2 国民年金・厚生年金等は給与所得になりますので申告漏れのないようにしてください。
- 3 豪雪による家屋の倒壊防止の屋根の雪おろし費用などの合計額が5万円又は、所得の合計額の10%のいずれか低い金額を超える部分分が雑損控除の対象となります。
- 4 支払った医療費の合計額が5万円又は、所得の合計額の5%のいずれか低い金額を超える部分が医療費控除の対象になります。
- 5 配当控除は通常は10%ですが、課税総所得金額が1千万円を超える場合は、特別の計算になります。

※所得税法の改正により記帳・記録保存制度並びに収支内訳書など新しい制度が設けられました。この改正により白色申告者であっても確定申告書を提出される場合、収支内訳書を添付することが必要となります。この機会に青色申告されることをお勧めします。

(お問い合わせは税務署へ)

お知らせコーナー

消防署

雪おろしや屋根からの落雪による プロパンガスの事故防止について

県内において、プロパンガスの爆発事故が発生しています。原因は屋根からおろした雪におされたり、また屋根の雪が滑り落ちたりしたため、ガスの配管が折れたことによるものと推測されています。

容器の置き場やガス配管の点検を行うと共に雪おろしや除雪の際はご注意ください。



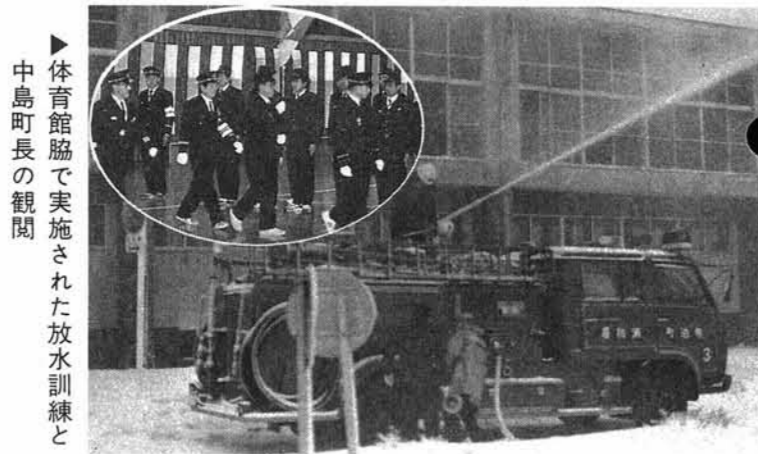
このようにガス容器が雪におされていると非常に危険です

火災^{ゼロ}をねがって —消防出初式—

昭和61年消防出初式を1月6日午前10時から、消防関係者多数をむかえ行いました。

当日はあいにくの猛吹雪のため、会場を町体育館に変更し、式は団旗入場にはじまり、中島町長の観閲、つづいて永年消防活動に貢献された方々の表彰をあわせ行いました。

今年は皆さんとともに火災^{ゼロ}をめざし「火の用心」につとめましょう。



▶体育館脇で実施された放水訓練と中島町長の観閲

公民館

—学級・講座のご案内—

▶寺泊婦人文化講座

日時 2月15日(土)
午後1時30分から
会場 町公民館
テーマ 寺泊港の開港と変遷
講師 山崎龍教公民館長

水族博物館 第3回ファミリー図画展覧会

水族博物館の色とりどりの魚たちを写生した作品の展覧会が、水族博物館で開催されます。

新潟・長岡など県内各地からの幼児をはじめ小、中学生やお父さん、お母さん方の力作が多数展示されますから、ぜひご覧ください。

期間 2月9日～4月6日まで



前回の幼児の特選作品

作業停電のお知らせ

◆2月28日(金)
9時から13時まで
吉、新道の一部
(寺泊線145号～165号)

◆問い合わせ先
東北電力燕営業所
TEL 0256-63-3151

案内書は無料です。

☆詳しい案内書を希望の方は、お近くのNHKまたは一八六 東京都国立市富士見台一三三六NHK学園八E一係に、講座名またはコース名、あなたの郵便番号、住所、氏名、電話番号をハガキに記入してご請求ください。

▽海外在住者コース(通信教育)
海外在住の社会人、青少年が(生涯学習講座)〈高校の教養コース〉を通信講座で学習します。

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

▽海外在住者コース(通信教育)

健康一口メモ

肥満

肥満の背景には豊かな社会があります。生活水準の向上がもたらしたものであります。食物に不自由することなく、栄養価の高いものを食べられる豊かさと交通機関等の発達により、体を動かすことが少なくなったことが原因です。

それゆえに肥満は、過食をせずに自分の身体的活動量に見合った食事をすれば防止できるのです。しかし、無暗に減食すれば良いかといえはそうではありません。人間の体は使われないと機能が衰えます。このような機能低下に合わせて食事の量を減らしたのでは、体力の維持強化が出来なくなってしまうのです。

ですから、現代人に必要なのはまず運動です。積極的に運動することで余分に摂取したエネルギーを消費することに努めましょう。

栄養のバランスを考えながら節度ある食事をすると共に、運動して体を動かす——このことがきちんと守られてさえいれば、肥満はなくなるはずですよ。

危険物扱いゴミの変更について

今まで危険物として収集しておりました食品容器(マヨネーズ・ケチャップ等の空容器)は、今後燃えるゴミとして取扱いますので家庭で保管している危険物の中にこれらがありましたら、燃えるゴミの集収日に出して下さい。